

# MRワクチン不足にかかる 対応について（報告）

兵庫県 健康福祉部 健康局疾病対策課

平成29年度兵庫県医師会予防接種研修会  
日時 平成29年4月13日(木) 14:30～  
場所 兵庫県医師会館 2階大会議室

## 背景

### MRワクチンの自主回収

平成27年10月、北里第一三共ワクチン(株)が製造するMRワクチンについて、力価低下があることが判明したため自主回収。

※その後、力価低下の原因が究明され、現在、製造が再開されている。MRワクチンの出荷再開時期は、平成30年度中の見込みであるとのこと。



## 経緯

- ① 平成28年8月中旬以降、関西国際空港利用者、事業所職員を中心に麻しんの集団感染が発生
- ② 平成28年9月、尼崎市内において、複数の麻しん患者が発生



特に大阪・兵庫を中心にMRワクチンの  
需用が増加

## 対応① ～情報共有～

### MRワクチンの供給状況・供給予定の情報提供

- ・ 時期：平成28年8月下旬～
- ・ 県内の一部市町・医療機関より、MRワクチンの入手が難しくなっている旨情報提供あり
- ・ 厚生労働省へ報告するとともに
- ・ ワクチン製造メーカーに出荷計画等を確認し、市町、県医師会へ情報提供を実施

## 対応② ～関係者会議～

- ・ **ワクチン供給会議(県業務課主催)**  
日時：平成28年10月18日  
参集：兵庫県医師会、県医薬品卸業協会、ワクチン製造メーカー、県業務課・疾病対策課
- ・ **MRワクチン供給にかかる関係者打合せ会議**  
日時：平成28年11月11日  
参集：兵庫県医師会、県医薬品卸業協会、MRワクチン製造メーカー、県業務課・疾病対策課
- ・ **ワクチン供給会議(兵庫県医師会主催)**  
日時：平成28年12月8日  
参集：兵庫県医師会、県都市区医師会、疾病対策課

## 対応③～定期接種実施状況の把握～

### 第1回目調査(9月末時点)

- ・ 対象者数
- ・ 月別定期接種実施状況(平成27年度・28年度)
- ・ 月別MRワクチン出荷数(平成28年度)

### 第2回目調査(12月末時点)

- 第1回目調査に加え、
- ・ 定期用ワクチンの購入主体
- ・ 月別MRワクチン出荷数(平成27年度)
- ・ MRワクチン市場流通在庫量(卸・医療機関：12月末時点)

※3月末時点の状況について調査実施予定。  
関係者の皆様のご協力をお願いします。

## 第2回目調査結果(概要①)

月	定期接種者数		MRワクチン 出荷量	定期接種以外 使用本数	参考：MRワクチン 出荷量(127)
	1期	2期			
4月	3,511	4,317	9,434	1,606	7,475
5月	3,566	3,938	8,207	703	6,325
6月	3,816	5,315	9,601	470	8,830
7月	3,518	4,331	8,043	194	7,919
8月	3,415	4,388	8,244	441	7,787
9月	<b>5,090</b>	<b>4,570</b>	<b>11,751</b>	<b>2,091</b>	6,952
10月	3,485	2,882	9,209	<b>2,842</b>	8,109
11月	3,053	2,617	6,641	971	6,212
12月	3,087	2,088	5,851	676	5,272
合計	32,541	34,446	76,981	9,994	64,881

- ・ワクチンについては、各月ともH27年度より多く出荷されている
- ・不足感のあった9月の定期接種数は増加、9・10月の任意接種も増加

## 第2回目調査結果(概要②)

### 1 麻しん定期接種の状況

	平成28年度		平成27年度	
	1期	2期	1期	2期
定期接種対象者数	44,726	48,596	45,239	48,419
定期接種者数(4~12月)	32,541	34,446	32,014	34,698
定期接種予定者数(1~3月)	<b>12,185</b>	<b>14,150</b>	—	—
接種率(12月末時点)	72.8%	70.9%	70.8%	71.7%

### 2 MRワクチン流通状況等

県内市場流通在庫数 (12月末時点)	1~3月流通見込み数 (H27実績より)	合計
10,318本	約21,000本	<b>31,318本</b>

- ・1期接種率は前年を上回る、2期接種率は前年を下回る状況。
- ・未接種者26,335人に対し、接種可能ワクチン本数31,318本と推計。
- ・ただし、市町別にみると接種率にバラツキあり。

## 対応④ ~関係者への周知・依頼・要望~

- ・ H28.9.9: 厚生労働省→都道府県、(公社)日医、(一社)日本医薬品卸売連合会、(一社)日本ワクチン産業協会  
「麻しんの広域的発生に伴う感染弱毒性麻しん風しん混合ワクチンの供給にかかる対応について」
- ・ H28.10.31: 疾病対策課→県内大学、短期大学、専修学校、各種学校  
「麻しん・風しんの予防接種の実施について(協力依頼)」 **任意接種について**
- ・ H29.1.27: 厚生労働省→都道府県→関係者(市町、県医師会、県医薬品卸業協会)  
「麻しん及び風しんの定期接種(第2期)対象者に対する積極的な接種勧奨並びにワクチンの供給等について」
- ・ H29.2.16: 近畿2府6県→厚生労働省健康局長  
「麻しんワクチンの不足について(要望)」 **経過措置を要望**

## 対応⑤ ~MRワクチン供給調整~

- ・ 国への緊急供給調整依頼: H28.9.14  
尼崎市内における麻しん患者複数発生に伴い、1期対象者用のMRワクチン300本を供給調整依頼
- ・ 個別調整の実施: H28.9月下旬  
ワクチン不足医療機関からの相談に対し、①最終納品日と納品本数、②現在の在庫本数、③必要本数、などを確認のうえ、県を通じ県医薬品卸業協会へ納品状況の改善を依頼。
- ・ MRワクチン供給調整の実施: H29.2.13~  
市町において管内の調整実施後、年度内の不足が見込まれる場合に、県を通じ県医薬品卸業協会へ供給調整を依頼。

神戸新聞(朝刊)  
平成29年3月7日



## MRワクチン供給調整(実績) H29.2.13~

2市について、計72本のワクチンを調整。依頼分について、県医薬品卸業協会会員各社を通じ速やかに納品された。

市町名	市町からの依頼日	供給調整本数
小野市	H29.3.1	36
加古川市	H29.3.3	27
加古川市	H29.3.14	9
合計		72

## 今回のMRワクチン不足懸念を経験して

### 実態を把握すること

- ・ワクチンの納品状況は？
- ・接種の予約状況は？
- ・接種率は？

### 関係者との連携

- ・情報の共有
- ・優先順位の必要性など

### 必要に応じて要検討

- ・ワクチンの供給調整(管内・県内・全国)
- ・経過措置の実施

市  
町

※定期接種実施主体

県

国

確実に定期予防接種を  
実施するため、関係者  
の皆様のご協力を  
お願いします。

